

# 天 平 雲

Vol.201

2011.4.28 発行

発行/奈良教育大学学生委員会  
〒630-8528 奈良市高畑町  
奈良教育大学学生支援課内  
TEL. 0742-27-9130  
FAX. 0742-27-9146  
E-mail: service@nara-edu.ac.jp  
題字/奈良教育大学教授 福光 佐今



1.表彰式出席者全員による記念撮影  
2.「あいふたfrom奈教」プロジェクトチーム (後ろはペットボトルキャップでつくられた なっきょん)  
3.ドプロジェクトアヌ ガランスキンジアナさん  
4.男子弓道部

平成23年3月3日(木)午後1時30分から大会議室において、学長表彰授与式および学生委員会委員長表彰授与式が開催されました。  
本学では、学術、課外活動及び社会活動等において優秀な成績を修めた学生及び団体に対して学生表彰を行っており、7名の学生に学長表彰、27名の学生及び5つの団体に学生委員長表彰が授与されました。  
保護者、指導教員等が見守るなか、学長及び学生委員会委員長から一人ひとりに、表彰状が授与され、学長から祝辞が述べられました。その後、表彰者を代表して小島美春さんから謝辞が述べられ、記念撮影の後、懇談会が行われました。懇談会では、表彰された学生から受賞の喜びや指導教員や周りの支えに対する感謝、これまでの苦労話等が披露されました。また、保護者や指導教員からもお祝いの言葉が述べられ、終始和やかな雰囲気には包まれました。

## 【学長表彰 7名】

- 小島 美春 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展大賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】  
□第57回日本学書展「奈良県知事賞」  
【奈良県・奈良市・奈良県教育委員会・奈良市教育委員会】
- 藤本 修弥 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展大賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 本川 久美子 □第57回日本学書展「文部科学大臣賞」  
【奈良県・奈良市・奈良県教育委員会・奈良市教育委員会】
- 柳澤 美希 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展大賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 古川 智佳子 □第84回国展彫刻部「入選」【国画会】
- 山下 圭介 □第18回川西市展立体的部「三席」【川西市】  
□第28回市展「なら」彫刻の部「市長賞」  
【奈良市・(財)奈良市文化振興センター】  
□第84回国展彫刻部「千野賞」【国画会】  
□第45回関西国展彫刻部「新人賞」【関西国画会】  
□第61回奈良県美術展覧会「奈良県議会議長賞(彫刻の部)」  
【奈良県・奈良県教育委員会・奈良県美術人協会】
- 山本 哲也 □第18回川西市展立体的部「一席」【川西市】  
□第84回国展彫刻部「入選」【国画会】  
□第61回奈良県美術展覧会「県展賞(彫刻の部)」  
【奈良県・奈良県教育委員会・奈良県美術人協会】  
企画「雨の日は花をつみに」

## 【学生委員会委員長表彰 27名 5団体】

- 今井 彩代 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 梅村 優実 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 栗原 綾乃 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 小口 真季 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 米田 敬一 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(篆刻部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 嶋田 阿紗 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 鈴木 聡子 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(篆刻部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 高谷 知佳 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 谷 真理子 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 中原 美有紀 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 藤間 瑞穂 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 松本 沙央理 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 眞部 祥代 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 丸山 志乃 □第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(かな部)」  
□第15回全日本高校・大学生書道展「書道展賞(漢字部)」  
【(社)日本書芸院・読売新聞社】
- 福田 友樹 □第61回奈良県美術展覧会「審査員奨励賞(彫刻の部)」  
【奈良県・奈良県教育委員会・奈良県美術人協会】
- 西部 裕香子 □第34回ピティナ・ピアノコンペティション西日本クラシック地区本選  
「Ya カテゴリー地区本選第1位 読賞賞」  
□第34回ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会「入賞」  
【(社)全日本ピアノ指導者協会】
- 大道 靖弘 □音楽を用いた障害者との交流活動に取り組み、  
「第9回ソニーマーケティング学生ボランティアファンド」に採択された。
- 森 慎太郎 □第48回近畿地区国立大学体育大会弓道競技男子個人戦「優勝」  
□第64回奈良市民体育大会弓道一般男子近的「第1位」  
【奈良市・奈良市教育委員会・奈良市体育協会】
- 奥田 章人 □平成22年度奈良県大学選手権大会男子団体戦「優勝」【奈良県弓道連盟】  
□第48回近畿地区国立大学体育大会弓道男子個人戦「準優勝」  
□第26回全国教育系大学弓道選手権大会男子個人「準優勝」
- 田中 美奈 □平成22年度奈良県大学選手権大会男子団体戦「優勝」【奈良県弓道連盟】  
□第64回奈良市民体育大会弓道一般男子近的「第1位」  
【奈良市・奈良市教育委員会・奈良市体育協会】
- 山田 健介 □第8回近畿四校教育大学弓道選手権大会女子個人戦「第3位」  
□平成22年度近畿学生野球連盟秋季リーグII部リーグ「ベストナイン(外野手)」  
【近畿学生野球連盟】
- 前田 拓哉 □第53回全国教育大学ソフトテニス大会男子の部「新人賞」  
【全国教育大学ソフトテニス連盟】
- 西久保 椋哉 □第35回近畿教育系大学バドミントン大会男子ジュニアシングルス「準優勝」
- 藤原 龍太郎 □第35回近畿教育系大学バドミントン大会男子ダブルス「準優勝」
- 塩 祐亮 □第35回近畿教育系大学バドミントン大会男子ダブルス「優勝」
- 西岡 佑惟 □第35回近畿教育系大学バドミントン大会男子ダブルス「準優勝」  
□2010年関西学生ハンドボール連盟春季リーグ4部  
得点ランキング「第1位」【関西学生ハンドボール連盟】
- プロジェクトアヌ、  
ガランスキンジアナ  
プロジェクトチーム  
男子弓道部 □第11回外国人留学生スピーチ大会「努力賞」  
【奈良地域留学生交流推進会議】
- ペットボトルのキャップの売却益で、発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る活動により朝日新聞(平成22年2月11日)に記事が掲載された。
- 平成22年度関西学生弓道リーグ戦男子4部リーグBブロック「優勝」  
【関西学生弓道連盟】
- 平成22年度奈良県大学選手権大会男子団体戦「優勝」(Cチーム)
- 平成22年度奈良県大学選手権大会男子団体戦「3位」(Aチーム)  
【奈良県弓道連盟】
- 第48回近畿地区国立大学体育大会弓道男子団体戦「第3位」
- 第35回近畿教育系大学バドミントン大会男子団体戦「優勝」
- 平成22年度関西学生バドミントン秋季リーグ戦  
男子6部「第1位」5部へ昇格【関西学生バドミントン連盟】
- 平成22年度関西学生バドミントン秋季リーグ戦女子5部「第1位」  
【関西学生バドミントン連盟】
- 第48回近畿地区国立大学体育大会ハンドボール大会「準優勝」

# 平成二十二年 度 学 生 表 彰 式

# 学生企画活動支援事業報告

5月に採択された学生企画活動支援事業も、無事全て終了しました。

今回は、まだ報告してもらっていない「ウインターキャンプ」「楽器ふれあいコンサート」

「ボーダレス展」「学生オペラ」に活動報告をしてもらいます。



## 学生オペラ 響 ～寄ってって、うちのオペラに酔ってって♪～

2011年3月20日(日)、奈良教育大学講堂にて、学生オペラ「愛の妙薬」を上演しました。学生オペラは今年で12年目を迎え、学生企画活動支援事業としては7回目の公演となりました。

今年のテーマは「響 ～寄ってってうちのオペラに酔ってって～」でした。

このテーマは、演技・演奏をしている学生だけでなく、オペラを支えて下さったすべての方たち、足を運んでいただいたお客様と、会場の全員が一体となり音楽を響かせようという想いをこめて決定いたしました。本番に至るまでには、様々な困難がありました。意見がぶつかり合ったり、練習がうまくいかないこともありましたが、また練習以外でも、大道具・衣装制作や広報活動など、はじめてのことにうまく対応できずに失敗してしまった時もありましたが、時間をかけ話し合い全員で協力し、本番を迎えることができました。

本番では、約400人のお客様に来ていただき、会場一体となって舞台を作り上げることができたと感じています。(…学生オペラは来年にも公演を行う予定ですので、どうぞ足をお運びください！)

また、公演前に東日本大震災が起き、その時に私たちは本当に多くの方に支えられているのだと実感しました。感謝の気持ち、復興を願う気持ち、みなさんの心が少しでも温まりますように…そんな思いを込めて上演させていただきました。公演後も募金活動をさせていただき、88,139円集めることができました。

最後になりましたが、様々な形で私たちを支えて下さった学生支援課の皆様本当にありがとうございました!!  
朝田真琴 身体・表現コース4回生

## 奈良教育大学 ボーダレス展

奈良教育大学ボーダレス展は、学内の教育資料の研究・公開・活用と有志の学生による自主的な展示計画を支援する企画です。3月には前年に引き続き郷土室の写真資料を展示することが出来ました。この資料は主に大正から昭和初期にかけて奈良教育大学の前身である奈良県師範学校の教員・生徒が収集した古写真で、おん祭りやお水取り、鹿の角ぎりといった今でも毎年行われている奈良の年中行事や、新薬師寺、興福寺、東大寺のような教育大生にもなじみの深いお寺の仏像の姿などを見ることが出来ます。

地域の歴史同好会の方々や高校生などを含めた、99名の方にご入場いただきました。

私がこの資料に興味を持ったきっかけは、平成19年度から行われている「地域と伝統文化」教育プログラムに参加し、「伝統文化発信法II」で行われた、新薬師寺旧境内遺跡からの出土物と併せて展示を行ったときに、写真資料の解説を担当したことによります。学生企画活動支援事業で採択され、本学図書館と教職員の方々からきめ細かいフォローを頂きながら、自主企画展示を実現することができました。

卒業後、4月から奈良県の文化財調査資料をデータベース化する仕事に携わることが出来ました。本事業での経験が、今の私を支えています。

作佐部 暲

2010年度大学院卒業生



## ウインターキャンプ 障害を持つ子どもとの触れ合い ～大切な仲間を作ろう～

2011年2月19、20日の2日間かけて福井県の今庄365スキー場にてウインターキャンプを実施いたしました。2日間とも天候がよく晴天でした。子供たちはこの天候に恵まれたこともあり、担当の学生さんと外に出て雪遊びやそり遊びを時間一杯楽しんでいました。学生も子供の安全面、体調面に気を使いながらですが、子どもの障害や性格などを理解してウインターキャンプをよりよいものにしようと活動してくれていました。お母さん方も学生の働きかけがあり、気軽にキャンプに参加することができ、子供に気を配らずにお母さん同士で話し合う時間などが取れてとてもよいお母さん方に余暇を楽しんでもらうものになりました。そして学生実行委員がめあてしていた「安全に気をつけてみんなで楽しもう」については誰も怪我もなく、楽しい思い出にでき、無事達成出来たのがとても良かったと感じています。学生実行委員はこのウインターキャンプが参加された学生を含め多くの経験を得る事ができたと考えている為、ぜひ来年も実施したいと考えていますのでよろしくお願ひします。  
白井陽介 教育・発達基礎コース3回生



## 楽器ふれあいコンサート ～音楽を親しんでもらおう～

私たちは生の音楽に触れてもらうことで子どもたちに音楽の楽しさを伝え、普段触れることのない楽器に直接触れ、体験することで楽器に興味を持ってもらうことを目的として、この楽器ふれあいコンサートを実施しました。

9月・1月・2月・3月に保育園・幼稚園・小学校へ行き、附属幼稚園に関してはこちらに来てもらうなどして演奏会を開きました。演奏会には子どもたちはもちろん、地域の方々も来ていただきました。演奏会では子どもたちのよく知っている曲を演奏し、曲と曲の間に楽器の紹介を挟むなどしてひとつひとつの楽器の音や楽器の特徴などについて知ってもらいました。演奏会の後には実際に楽器に触れてもらい、子どもたちと交流しました。

実際に活動してみて、子どもたちの楽しんでいる様子から、子どもたちに音楽の楽しさを伝えることができたと思います。楽器に関しても子どもたちが楽器に触ることに積極的な様子や「大きくなったらこの楽器がしたい」という子どもたちの声から楽器に興味をもってもらうこともできたと思います。子どもたちが音楽を楽しんでいることが伝わってきたことにより、演奏している私たちも改めて音楽の楽しさを実感することができました。また音楽を通じて子どもたち、地域の方々、自分たちがコミュニケーションすることができ、この演奏会に参加した全員が楽しむことができました。

竹内香奈美 文化財・書道芸術コース3回生

# 奈良マラソン出場!!



3時間を切る好タイムで完走した長野さん

2010年12月5日(日)に開催された

奈良県初の公認フルマラソン「奈良マラソン2010」に、  
本学陸上競技部から長野優希さん(理数・生活科学コース現4回生)と  
植田紗弥子さん(言語・社会コース現3回生)が出場し、  
優秀な成績を修めました。

レース後のお2人がインタビューに答えてくれました。

- Q1. 奈良県初のフルマラソンに出場してみてもいかがでしたか?
- Q2. 普段はどのような練習をしているのですか?
- Q3. 今回の奈良マラソン出場に関して  
特に注意したことや気を配ったことはありますか?
- Q4. 奈良教育大学イメージキャラクター「なっきょん」も  
応援に駆けつけたのですが、気づいていただけましたか?
- Q5. 今後の目標は?

## 長野優希さん

(タイム2時間51分16秒・男子29歳以下 19位/710人)

A1. 今回の奈良マラソンは僕にとっても初めてのフルマラソンでした。その「初フル」を、この奈良の地で経験できたことを誇らしく思います。平成遷都1300年祭を記念しての第1回大会で、参加人数も1万人を超えるなか、非常に楽しく走りきることができました。

A2. 部活動では陸上競技部に所属しており、中距離種目を専門としています。そのため日頃から奈良公園や大学のグラウンドをジョギングしています。その他にも、鴻ノ池陸上競技場に足を運び、週に2〜3回程普段以上に負荷を高めた練習などを行っています。

A3. 中距離種目を専門としているため、普段のレースでは長くても1500mほどしか走ったことがありません。そのため42.195kmという距離を走りきれいかという不安も大きくありました。そこで練習の中にもLSD(Long Slow Distance)を取り入れるなど、長い距離を走れるだけの耐性をつけるように工夫しました。

A4. スタート地点の近くに奈良教育大学が出展しているブースがあり、そこでなっきょんと触れ合う機会がありました。またスタートしてから1kmもない地点で、沿道になっきょんが立って応援してくれていたのも、ハイタッチをして42.195kmを走りきれぬ元気をいただきました。

A5. これからはやはり中距離選手としてトラック種目での自己新記録を更新したいという目標もありますが、冬にはまたフルマラソンに挑戦したいとも考えています。初フルで2時間台という大台に突入できたので、次は奈良マラソン第2回大会で2時間40分台の記録に挑戦していきたいと考えています。

## 植田紗弥子さん

(タイム3時間29分47秒・女子29歳以下 8位/241人)

A1. 奈良県初のフルマラソンに出場してみて、本当に楽しかったです。いつもは走れない車道の真ん中を走るのは、とても気持ちよかったです。また、友達や家族、沿道の方々の応援が心の励みになりましたし、ボランティアスタッフの方々の手厚いサポートもうれしかったです。

A2. 普段は、陸上競技の大会に出るために、出場種目に応じた練習メニューを組んで練習しています。いつもはスピードを上げて走る練習が多いのですが、奈良マラソン前は距離を積む練習を中心に行いました。朝練と学校での部活、合わせて1日13km以上は走ることにしていました。

A3. 今回の奈良マラソンが初マラソンだったので、不安がたくさんありました。陸上競技の練習で腰を痛めてしまうことが何回かあったので、マラソンで痛めてしまわないように腰のストレッチを念入りに行いました。また、マラソンは栄養管理も大事であると聞いていたので、保健体育講座の笠次先生に栄養補給について伺いました。給水、給食を良いタイミングで摂ることができたのが完走につながったのだと思います。

A4. 気付いていました。わざわざ来てもらって元気が出ました。なっきょんは可愛い顔をしていますよね。マラソンを走る前、かなり緊張していたのですが、なっきょんを見て癒されました。

A5. 今回の記録は3時間29分47秒だったのですが、3時間15分を切ったら大阪国際女子マラソンに出られるので、いつか制限タイムを切って出場してみたいです。そのために、今は陸上部での毎日の練習を頑張ろうと思います。



2011年も「奈良マラソン2011」が開催されるようです。皆さんも参加してみてもいかがでしょうか。

## 7月 学生大会開催! “一人の声は小さくて届かなくても、多くの声を一つにすれば叶う要望もあります!”

学生大会とは、学生団体の「最高決議機関」です。本学学生が講堂に集まり、議案や質疑応答などのディスカッションを行います。皆さんから各学生団体・委員会に寄せられた意見はこの会を通じて「学生全体の声」となり、大学側と話し合いをする上で重要な材料となります。この大学の学生の一人として、皆さんのご参加を心よりお待ちしております!!

### 各学生団体・委員会の紹介

#### 学生自治会

学生から寄せられる要望を集めて、学生生活の向上を目指して大学と交渉する、大学と学生のパイプ役を担う団体です。高校でいうところの生徒会に近いようなものですが、もっと自由に幅広い活動をしています。

#### 報道会

こんにちは。報道会です。報道会とは主に、奈良教育大学や学校近辺の役立つ情報を収集し、インターネットを媒体として記事を掲載している委員会です。文章を書くことが好き、写真を撮るのが好き、人と触れ合ったり話をする(聴く)のが好き、その他奈良教育大学や奈良について知りたい方歓迎です。

#### 体育会

体育会では体育系サークルの取りまとめを主な目的とする他にも、年に2回の自由参加型のバレー大会やバスケット大会を行ったりしています。冬にはスキーやスノーボードのツアーを催したりといったイベントも行っています。

#### 文化会

文化会サークルの活動を支援する団体です。大学と協力してその活動環境を改善したり、活動が活発になるように働きかけます。また文化会独自のイベントなども毎年開催しています。

#### 大学祭実行委員会

私たち大学祭実行委員会は、毎年11月に行われる大学祭を運営、管理する団体です。大学祭の準備以外にも、合宿に行ったりテニスをしたりと、アットホームな感じで日々活動しています。大学生生活を有意義にすることができると、ぜひ皆さん準備室に足を運んでください。待っています☆

#### 生協学生委員会

学生の立場から生協を通じた活動を行っています。年数回発行する「KARIN」等を通じて、学生の皆さんに密着して活動を行ったり、新入生歓迎行事や夏祭りなど年間を通して、皆さんが楽しめる企画を催しています。



合言葉は…

# 優勝!! ぐら〜!!

## 男子ソフトボール部 春季リーグ in 万博

4/16 vs 大阪府立大学  
4/29 vs 和歌山大学  
4/30 vs 流通科学大学

このリーグで優勝するために、一年間頑張ってきました。  
春の練習試合、全16試合でHR10本、打率6割超えの最強打者、西川翔(理生3回)  
と彼を誘った人である青木宏仁(理生3回)を擁した打線で、優勝まっしぐら!!

学生企画  
活動募集

学生自らが企画する事業の内、優れたものに対して、大学が経済的支援等を行い、学生自身に実体験をさせることで、学生の企画力・実践力・社会性を高め、優れた教員等の養成に資することを目的としたものです。詳しくは、HP等を参考にしてください。今年度の応募期限は、5月11日(水)です。希望される団体は、学生支援課学生担当まで応募してください。お問い合わせ先: service@nara-u.ac.jp

### 行事予定

- 5月18日(水)13:00~ 特別支援学校教育実習説明会(104教室)
- 5月24日(火)18:20~ 春季留学生懇談会(なつきょん食堂)
- 5月25日(水)13:30~ 介護等体験オリエンテーション(大講義室)
- 6月1日(水)13:30~ 介護等体験事前指導(大講義室)
- 6月8日(水)13:30~ 介護等体験事前指導(大講義室)
- 6月10日(金) 学位論文等審査請求提出期限(中間修了者)
- 7月2日(土)・3日(日)近畿地区国立大学体育大会  
サッカー大会予選(奈良教育大学)  
学生大会(学生自治会主催)
- 7月13日(水) クリーンキャンペーン

### 平成23年度就職ガイダンス

- 5月25日(水) 新3回生向けキャリアガイダンス(13:00~)
- 6月22日(水) 第1回 スタートアップセミナー(13:00~)
- 7月29日(水) 第2回 自己分析 (13:00~)
- 7月13日(水) 第3回 企業情報の収集と分析 (13:00~)
- 7月20日(水) 第4回 企業エントリー (13:00~)
- 7月27日(水) 第5回 身嗜み&メイク講座 (13:00~)

### 平成23年度 教員採用試験受験対策講座

- 5月8日(日) 模擬試験②(時事通信社) <9:00~>
- 5月15日(日) 模擬試験③(東京アカデミー) <9:00~>
- 5月下旬 模擬面接①
- 6月5日(日) 模擬試験③(時事通信社) <9:00~>
- 6月下旬 模擬面接②
- 6~8月 小学校実技対策(水泳・マット・音楽・図工など)
- 7月上旬 激協会・出陣式・集団模擬討論

### 就職相談

- 教員対策: 毎週火・木曜日
- 企業対策: 毎週水曜日 (13:00~17:00)

大学からのお知らせ

## 奈良名物

漫画研究会 謹製



### 編集後記

新入生のみなさん、入学おめでとうございます! 授業を大事にするのはもちろんですが、それ以外にもいろんな活動にチャレンジし、楽しく充実した学生生活にしていってくださいね。上回生のみなさんも、しっかりと目標をもち、新たな1年をスタートさせましょう。